

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	3040	(H.24)No.	3040
-----------	------	-----------	------

事務事業名	浄化槽設置費等補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	営業室	清滝 克徳	

会計区分	事業コード	253201
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	衛生費	浄化槽設置費等補助金
項	保健衛生費	(小事業名)
目	環境対策費	浄化槽設置費等補助金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	3	その他の生活排水処理
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活排水等を処理する合併処理浄化槽の設置と適正管理を進め、公共用水域の水質汚濁防止を図ります。
事業内容
合併処理浄化槽設置に伴い、補助金申請を受け適切と認められた場合、一律150千円交付。対象者は下記に掲げる区域を除く市内地域で、住宅等に補助対象浄化槽を設置しようとする者。(1)下水道法第4条第1項の認可を受けた事業計画に定められた予定処理区域、(2)住宅地の中の汚水処理場の利用が計画されている区域、(3)農業集落排水事業の事業採択された処理区域、(4)戸別浄化槽事業の事業採択された処理区域

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	浄化槽設置費補助金 2,400千円 (150千円/基×16基)	浄化槽設置費補助金 3,750千円 (150千円/基×25基)	浄化槽設置費補助金 新築分 500千円 (50千円/基×10基) 転換分 2,250千円 (150千円/基×15基)	浄化槽設置費補助金 新築分 500千円 (50千円/基×10基) 転換分 2,250千円 (150千円/基×15基)	浄化槽設置費補助金 新築分 500千円 (50千円/基×10基) 転換分 2,250千円 (150千円/基×15基)

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	2,400千円	3,750千円	2,750千円	2,750千円	2,750千円
内訳(千円)					
国・県支出金	2,050	2,500	1,500	1,500	1,500
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 350	1,250	1,250	1,250	1,250
人工数					
職員	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 539千円	539千円	539千円	539千円	539千円
+ 総事業費	(0千円) 2,939千円	4,289千円	3,289千円	3,289千円	3,289千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
浄化槽補助金については、4件減少整備率は、変わらず。	制度の啓発を進め活用促進を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	公共下水道等の対象外区域における生活環境の改善と公共用水域の水質の保全に貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
国・県の支出金について、新築による浄化槽設置に対しては平成26年度より廃止される。ただし、くみ取り・単独浄化槽からの転換は従来どおり補助制度が継続される。市としては対象地域水質の水質向上促進のため新築分についても一部補助を継続して実施する。	